

で個別対応が可能です。在宅の要援護者の避難も課題で、さまざまなケースを想定し、消防団の皆様方、自治会、各種団体の方々、地元の皆様方と連携をとり、避難訓練等を繰り返ししていきます。

**A** 市長 弱者に対しての対応と検討が遅れています。現在持っている施設の有効利用の中で最大限吸収できればと考えています。

**Q** 消防法の災害弱者登録制度とは、近くで火災があった場合、すぐに消防隊が対応してくれるシステムだそうです。区長、民生委員だけでは厳しく、安否確認において、要援護者リストの対応はどうなっているのか。

**A** 保健福祉部長 支援者の位置づけが重要で、個別支援計画を平成25年完成をめどに準備を進めています。

**Q** 聴覚障害者の方の情報手段である個別受信機の対応はどうか。

**A** 総務部長 緊急時の情報は3月から、N

ITドコモのエリアメールや、ソフトバンク、auの緊急速報のメールを利用し対応しています。

**Q** 活用方法を皆様方には周知したのか。

**A** 総務部長 保健福祉部と連携をとり、聴覚障害をお持ちの方にお伝えします。

**Q** 岐阜県恵那市では、災害時に備えた自助・共助による防災体制の構築や、災害発生時には公的組織などと連携して活動する防災士という資格を取得させている。また、

神奈川県座間市は、防災に関する専門的な知識や技術と、高齢者や障害者などを介助する技術を習得した人を対象に、一般財団法人社会貢献事業財団が認定する防災介助士という資格を持つ職員を置いていく。行政のやるべきことを補うこともできると思うがどうか。

**A** 市長 地域によって、自助、共助という点では、まだできていないので、資格が、地域の防災組織を高め、役立つというのであれば、積極的に情報を集めたいと思います。

**Q** 3・11の災害時による成東駅、松尾駅、日向駅等の対応と踏切におけるJRとの協定はどうなっているのか。

**A** 総務部長 日向駅付近に停車中の乗客、約40名の帰宅困難者を成東中学校へ受け入れました。踏切の問題については、国レベルで検討されています。今後は、地元の成東駅と連絡をとりながら進めます。

**Q** 電車の中に多くの人が残っていた場合の対応と、踏切の遮断機を壊してもよいと決まった場合、覚書を残してはどうか。

**A** 市長 国の判断の動向を待ちたいと思います。

**Q** 災害が長期になった場合、救急車、消防車、情報伝達車、物資の運搬車等の最優先順位があるが、いざという時に地

元の石油組合との協定を結んでどうか。

**A** 総務部長 市内を管轄する石油組合等と石油供給の協定締結を、また、地元の燃料等の販売をしている方々に、協定締結のお願いを少しずつ始めています。

**Q** 地域によって、眼科や耳鼻咽喉科も病院への乗合タクシーのエリアの拡充と実証実験運行期間に基幹バスの充実に、朝の通勤、通学時に運行を行ってはどうか。

**A** 市長 工夫によって、利用率も高まり、皆様の利便性が向上されることは良いのですが、将来的に財政がもつかどうかも含めて、十分慎重

**Q** 県は、中学生までの子ども医療費助成を入院1日300円とし、本年の12月から施行する。本市は、助成対象者が、ゼロ歳から小学校3年生まで、通院1回、入院1日300円で保険調剤は無料と認識しているが、さらなる拡充についてはどうか。

**A** 保健福祉部長 県が変更になるのを境に市も準じた医療費の助成を行っていきます。

**A** 市長 この地域の将来も見通した中で、子育て支援に力を入れていくのは、当然です。



子ども医療費助成受給券

な検討をし、御要望として考えます。

**Q** 福祉施策について

**Q** 県は、中学生までの子ども医療費助成を入院1日300円とし、本年の12月から施行する。本市は、助成対象者が、ゼロ歳から小学校3年生まで、通院1回、入院1日300円で保険調剤は無料と認識しているが、さらなる拡充についてはどうか。

**A** 保健福祉部長 県が変更になるのを境に市も準じた医療費の助成を行っていきます。

**A** 市長 この地域の将来も見通した中で、子育て支援に力を入れていくのは、当然です。

**Q** 個人質問



能勢 秋吉 議員

**Q** 一般行政について 「納税推進のまち宣言」と「税金を大

切に使うまち宣言」を3月定例議会で市長が宣言をしたが、職員にどのように指導したのか。

**A** 市長 庁議を通じて、宣言をしたということとを伝え、各部でそれについて、部長から職員に伝えるという形をとっています。

**Q** 若い職員2、3人に、3月に市長が宣言したことはわかりませんが、尋ねたが、職員自身がぴんとこない。職員の共通意識について、どのように感じるか。

**A** 市長 私の不行き届きです。しっかりともう一度伝えるようにします。

**Q** 宣言をしたならば、スピード感を持って、看板等で、なぜ市民にPRしないのか。

**A** 市長 庁用車をつかったPR、市で作っているノベルティによるPRについて計画をしています。もう少しお待ちいただけます。

**Q** ホームページ、広報紙等の広告料は、

11